

カメラレポート CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

町イトウ保護管理審議会を開催（4月5日）

町イトウ保護管理審議会が町役場で開かれ、本年度のイトウ保護区や保護期間の設定をし、町長に答申しました。

本年度の保護計画を審議、最も規制が厳しい産卵保護区は、落合の北落合橋から上流の空知川水系全域で5月1日から6月15日まで全ての魚種の釣りを自粛していただくなど、答申をまとめました。

この審議会は、空知川に生息する絶滅危惧種イトウを保護するため、4年前に設置されました。



春の交通安全運動で新入学児童が元気に登校（4月5日→15日）

町交通安全協会（渡邊龍幸会長）による春の交通安全運動が今年も行われ、期間中の朝7時30分から交差点などに指導員が立ち、児童・生徒への街頭指導が行われました。

街頭には、指導員のほか婦人会や小中学校PTA、教職員の皆さんも参加し行われ、今年は例年になく残雪が多く、交差点には新入学児童の左右の視界を妨げる雪山もあり、立ち止まっての左右の確認など丁寧な指導が行われました。



幾寅地区



下金山地区



平成24年度 北海道青年林業士認定証交付式

北海道青年林業士の認定（3月26日）

将来の林業の担い手となる北海道青年林業士の認定証交付式が役場で行われました。

近年、森林所有者の高齢化や後継者の不在化などにより、林業経営意欲等が減退するなど、適切な森林管理が実施されず荒廃した森林が増加傾向にあることから、北海道ではこの度地域の森林づくりに強い熱意と意欲にあふれ、指導性を有していると認められた町森林組合職員池部昌哉氏に対して上川総合振興局塚田南部森林室長から青年林業士として認定証の交付が行われました。

新入学児童の交通安全を祈って（3月25～28日）

富良野ライオンズクラブ南富良野支部（下田憲代表）の皆さんが教育委員会を訪れ、新入学児童の交通安全を祈って「交通安全帽」が贈呈されました。

また、町商工会女性部（岩井涼子部長）からは「愛の鈴」、幾寅婦人会（後藤治子会長）からは「交通安全マスコット」がそれぞれ贈られました。



ライオンズクラブの皆さん



町商工会女性部の皆さん

春待ち遠しい除雪作業（4月9日）

今年は、いつもの年よりも雪解けが遅れ、農家の春の撒き付け作業の遅れが心配されていますが、これからの農作業に備え、北落合地区「東幾寅パイロット線」など町道約39kmの除雪作業が、ロータリー除雪車によりはじまりました。

北落合のパイロット地区には、この時期積雪がまだ2mを超えるところもありますが、慎重に作業が進められ、春を呼ぶエンジン音が響いていました。



101歳のお誕生会（4月16日）

特別養護老人ホーム一味園に入所されている小蕎なつ江さん（下金山）の101歳を祝うお誕生会が同園で行われご家族や入居者、職員から祝福を受けられました。

会ではご家族などからたくさんのプレゼントが贈られ、最後にはパースデーケーキに灯されたロウソクを自ら消すなど、小蕎さんは終始笑顔で過ごされていました。



ジュニア競技用カヌーを寄贈（3月30日）

富良野地方法人會南富良野地区会（永井敏広会長）の地域社会貢献活動の一環として、南富良野カヌー協会へカヌー一式が寄贈されました。

贈呈式では、伊井会長より「大切に活用させていただきます」とお礼の言葉が述べられました。

寄贈されたカヌーは、雪解け後にはかなやま湖で利用される事になっています。

